



COME SHARE YOUR  
VISION  
FOR THE  
FUTURE  
写真/高橋 研一郎

「持続可能な開発会議 (R i o +20)」 報告より

## Rio(リオ)からの学び

～ESDが果たす役割、持続可能な社会づくりを考える～

日時：2012年11月30日(金) 13:00 受付、13:20～16:30

会場：松山市総合コミュニティセンター 8・9 会議室

主催：独立行政法人環境再生保全機構

共催：四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)

協力：特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク



持続可能な開発に向けて歴史的な転換点となった、1992年のリオサミット。「環境と開発に関するリオ宣言」やそれを具体化するための行動計画「アジェンダ21」が採択され、「気候変動枠組条約」、「生物多様性条約」などの成果をあげました。

リオから20年。今年6月、「国連持続可能な開発会議（Rio+20）」が開催されました。市民やNGOの活発な活動、自主的な活動をアピールした産業界など、パートナーシップの視点からは大きな進展があったといわれています。

今回のフォーラムは、それぞれの立場でRioに関わった方々からの報告と今後の地域での展開について、お話を伺います。

- 日程：2012年11月30日（金）13：20～16：30
- 会場：松山市総合コミュニティセンター8・9会議室
- 内容：

- 13：20～13：30 開会の挨拶
- 13：30～13：50 報告者①田辺 有輝 氏 ・特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター（JACSES）理事、グリーンエコノミーフォーラム理事
- 13：50～14：10 報告者②織田 由紀子 氏 ・NPO法人北九州サスティナビリティ研究所研究員
- 14：10～14：30 報告者③金城 正信 氏 ・金城産業株式会社代表取締役
- 14：30～14：45 休憩
- 14：45～15：45 パネルディスカッション  
コーディネーター 佐野 淳也 氏 ・しあわせ社会デザイン研究所代表  
パネリスト 織田 由紀子 氏 ・NPO法人北九州サスティナビリティ研究所研究員  
金城 正信 氏 ・金城産業株式会社代表取締役  
田辺 有輝 氏 ・「環境・持続社会」研究センター（JACSES）理事  
谷川 徹 氏 ・農と生き物研究所主宰
- 15：45～15：55 +ESDの紹介
- 15：55～16：25 地球環境基金助成金のご案内
- 16：30 閉会

- 主催：独立行政法人環境再生保全機構
- 共催：四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）
- 協力：特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク
- 後援（予定）：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、徳島県教育委員会、香川県教育委員会、高知県教育委員会
- 参加費：無料
- お問合わせ・お申込み：四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）

TEL:087-816-2232 FAX:087-823-5675 E-mail:4epo@4epo.jp

## ～出演者のプロフィール～



【織田 由紀子氏】NPO 法人北九州サスティナビリティ研究所研究員。JAWW（日本女性監視機構）副代表。リオ+20 国内準備委員会委員。（財）アジア女性交流・研究フォーラム主席研究員、日本赤十字九州国際看護大学教授。JICA タイ国人身取引被害者保護・自立支援促進プロジェクトチーフアドバイザーを経て2011年7月より現職。専門分野はジェンダーと開発・環境。



【田辺 有輝氏】2003年より「環境・持続社会」研究センター（JACSES）、理事兼持続可能な開発と援助プログラム・コーディネーター。2011年よりグリーンエコノミーフォーラム理事。国際青年環境 NGO A SEED JAPAN の理事、国際 NGO である NGO Forum on ADB（本部：マニラ）の国際運営委員も歴任。



【金城 正信氏】金城産業株式会社代表取締役。市民活動の発端は、'96年に日本青年会議所資源循環型社会システム委員長へ出向し、国際連合大学でゼロエミッションの考え方を学んだことに始まる。その後、愛媛県最初の環境 NPO のエコロジーネットワーク協議会の設立に発起人として携わる。現在 NPO 法人エコステーションまつやま理事長、他。



【谷川 徹氏】学生時代よりアウトドアガイドで活躍。自然環境系の専門学校常勤職員に就職するも、勤め人が肌に合わずアジア・ラテンアメリカへ旅立つ。1999年高知県へ移住し、地域有機物循環を考え生きものと共存し、薬剤化学合成物を使わない農業を始める。田んぼの生きもの調査・観察会の企画運営、指導を全国各地で行なう中で生物多様性を考えるようになる。



【佐野 淳也氏】1971年徳島市生。吉野川のそばで育つ。大学では福祉を専攻。以後、NPO 人生。インドに1年滞在。農村やスラムをまわる。震災後の神戸での被災地支援や環境 NGO スタッフ、立教大学教員等を経て、2012年5月より福島市に移住。持続可能で幸福な社会をふくしまから考える「しあわせ社会デザイン研究所」を起業中。地球サミット2012Japanメンバー。

## ～参加申し込みについて～

参加をご希望の方は、以下の内容をご記入の上、11月28日（水）までに、メール、または FAX にてお申込み下さい。

- 氏名（ふりがな）
- お住まい（都道府県・市町村）
- ご所属
- 電話番号および E-mail アドレス

## 松山市総合コミュニティセンター周辺詳細地図

